

## 1. 令和6年度財政の動向及び財政方針

### (1) 令和6年度の日本経済と地方財政

令和6年度の我が国の経済は、民間需要主導の経済成長が実現することが期待され、実質GDP成長率は1.3%程度、名目GDP成長率は3.0%程度の上昇率になることが見込まれ、現状において、景気は、足踏みもみられるものの、緩やかに回復しています。ただし、世界的な金融引締めに伴う影響や中国経済の先行き懸念など、海外景気の下振れが我が国の景気を下押しするリスクとなっており、また、物価上昇、中東地域をめぐる情勢、金融資本市場の変動等の影響に十分注意する必要があります。さらに、令和6年能登半島地震の経済に与える影響に十分留意する必要があります。

国の令和6年度予算は、歴史的な転換点の中、時代の変化に応じた先送りできない課題に挑戦し、変化の流れを掴み取るための予算としております。令和6年度の一般会計の予算規模は、112兆5千717億円（令和5年度当初予算比1兆8千95億円、1.6%の減）となります。

地方財政については、歳出面においては、こども・子育て政策の強化等に対応するために必要な経費を充実して計上するとともに、地方団体が住民のニーズに的確に応えつつ、行政サービスを安定的に提供できるよう、社会保障関係費や民間における賃上げ等を踏まえた人件費の増加を適切に反映した計上等を行う一方、国の取組と基調を合わせた歳出改革を行うこととしております。

また、歳入面においては、交付団体を始め地方の安定的な財政運営に必要な地方の一般財源総額について、令和5年度地方財政計画の水準を下回らないよう実質的に同水準を確保することを基本として、引き続き生ずることとなった大幅な財源不足について、地方財政の運営上支障が生じないよう適切な補填措置を講ずることとしております。

### (2) 習志野市の令和6年度予算と重点施策

令和6年度の本市の予算は、歳入において、自主財源の根幹である市税収入において、地方特例交付金で補填されるものの、国の定額減税の実施により減少を見込んでおり、地方交付税については、普通交付税において、増加を見込んでおります。また、必要な財源を確保するため、財政調整基金から前年度比較で8億円増の33億円の繰り入れを計上しております。その他、「後期基本計画」及び「後期第2次実施計画」の着実な展開を目指して、国の交付金等、可能な限り財源確保を図りました。

一方、歳出は、これまでも増加を続けている扶助費に加え、給与改定等に伴い人件費が前年度より増加しております。また、普通建設事業では、第二中学校の改築やその他学校施設の長寿命化改修、芝園清掃工場延命化対策などで大きく増加したことから、一般会計の予算総額は、本市史上最大の780億7千万円となり、前年度対比で10.6%の増加となりました。

## 令和6年度当初予算における重点施策

### ① 子どもが健やかに育つ環境の整備を推進すること

- ・新たに、子ども家庭総合支援拠点と子育て世代包括支援センターの両機能を持つことも家庭センターを設置・運営し、一体的な支援を提供します。
- ・ひとり親家庭などで経済的課題を抱える世帯に対し、子どもの大学などの入学に関する受験料および模擬試験の受験料を一部補助します。
- ・市立幼稚園、保育所、こども園等における安全管理の充実や保育事務の負担軽減を実現するため、児童の登降園管理機能およびシフト管理機能を新たに導入し、ICT化を推進します。
- ・待機児童を発生させないために、大久保小学校地区放課後児童会の移転および増設を実施します。また、谷津南第四児童会について、令和6年度中に小学校敷地内で専用施設による運営ができるよう施設整備を実施します。
- ・令和7年度に開設する（仮称）藤崎こども園の整備工事を実施します。

### ② 未来をひらく高水準な教育と生涯にわたる学びを推進すること

- ・小・中学校、習志野高校の体育館および袖ヶ浦体育館に空調を設置するための設計を実施します。
- ・教員の業務の効率化を図るため、デジタル採点システムを導入します。また、令和6年度新入生に対し、タブレット端末購入費用を補助します。
- ・鷺沼特定土地地区画整理事業に関する鷺沼小学校の校舎・体育館等の建設工事のための基本設計および実施設計を、令和6年度から令和8年度までの継続事業として実施します。
- ・習志野市第2次学校施設再生計画に基づき、老朽化が進んでいる小・中学校の校舎等の全面改築工事、長寿命化改修工事等を実施します。

### ③ 誰もが健康を維持できる保健・医療・福祉を充実すること

- ・母子保健体制の充実として、産後ケア事業の拡大を図り、ショートステイ型に加え、デイサービス型、アウトリーチ型の産後ケア事業を開始します。

### ④ 暮らしを支える都市基盤の整備を推進すること

- ・JR津田沼駅北口自転車等駐車場の建て替えに向け、解体工事・測量・新築設計を実施します。また、京成津田沼駅南口自転車等駐車場の階段改修工事を実施します。
- ・JR津田沼駅北口駅前広場におけるバリアフリー対策として、エレベーターを整備するための予備設計を実施します。
- ・鷺沼土地地区画整理組合に対して、都市計画道路の整備費相当分に関する補助金を交付します。

⑤ 公共施設等総合管理計画に基づく取り組みを推進すること

- ・ 秋津出張所の建替えに伴う基本計画の策定などを実施します。
- ・ 芝園清掃工場の基幹設備や設備機器の更新を、令和5年度から令和6年度までの継続事業として実施します。
- ・ 鷺沼東跨線橋を令和13年度まで、JR津田沼駅北口ペデストリアンデッキを令和8年度までの継続事業として補修工事を実施します。

(3) 今後の習志野市のまちづくり

本市の財政状況を概観すると、歳入面では、一般財源が増加しているものの、歳出面において社会保障関係経費、人件費、物件費などの経常的経費が増加しており、財政構造の硬直化が今もなお続いています。

令和6年度の予算は、『習志野市70年の歴史と、近い未来をセットアップする「未来を紡ぐ予算」』として編成し、今後も、文教住宅都市憲章により育まれてきた習志野市を市民の皆様との「共感」「信頼」のもと、明るい「希望」を描きながら、確実にステップアップさせていきます。

2 令和5年度一般会計歳入歳出予算執行状況 (R6.3.31現在)

(単位:円)

歳入科目	予算現額	収入済額	収入率%	歳出科目	予算現額	支出済額	支出率%
市 税	30,365,746,000	29,481,996,912	97.1	議 会 費	441,248,000	420,199,257	95.2
地 方 譲 与 税	286,486,000	294,519,294	102.8	総 務 費	7,660,620,639	6,317,478,725	82.5
利 子 割 交 付 金	13,000,000	16,201,000	124.6	民 生 費	34,440,613,107	25,774,148,118	74.8
配 当 割 交 付 金	204,000,000	229,998,000	112.7	衛 生 費	6,699,977,421	4,509,354,376	67.3
株式等譲渡所得割交付金	175,000,000	275,874,000	157.6	労 働 費	11,622,000	8,583,014	73.9
法 人 事 業 税 交 付 金	317,000,000	321,036,000	101.3	農 林 水 産 業 費	113,017,000	88,273,200	78.1
地 方 消 費 税 交 付 金	4,328,000,000	4,143,434,000	95.7	商 工 費	1,190,801,095	983,724,149	82.6
環 境 性 能 割 交 付 金	43,001,000	50,779,655	118.1	土 木 費	5,676,212,690	3,877,860,826	68.3
地 方 特 例 交 付 金	171,000,000	161,211,000	94.3	消 防 費	2,670,799,046	2,542,056,219	95.2
地 方 交 付 税	3,214,154,000	3,248,142,000	101.1	教 育 費	13,035,610,102	7,957,511,010	61.0
交 通 安 全 対 策 特 別 交 付 金	13,000,000	11,970,000	92.1	公 債 費	5,632,302,000	5,590,719,248	99.3
分 担 金 及 び 負 担 金	878,172,500	738,869,066	84.1	諸 支 出 金	764,324,192	764,324,192	100.0
使 用 料 及 び 手 数 料	1,236,809,000	1,086,947,342	87.9	予 備 費	17,501,743	0	0.0
国 庫 支 出 金	15,868,768,221	13,853,812,235	87.3				
県 支 出 金	4,766,570,000	2,537,820,504	53.2				
財 産 収 入	454,771,000	463,515,810	101.9				
寄 附 金	57,280,000	48,257,445	84.2				
繰 入 金	4,527,765,000	4,316,758,077	95.3				
繰 越 金	1,783,859,314	1,783,859,491	100.0				
諸 収 入	2,255,954,000	1,821,774,595	80.754				
市 債	7,394,313,000	2,115,713,000	28.6				
歳 入 合 計	78,354,649,035	67,002,489,426	85.5	歳 出 合 計	78,354,649,035	58,834,232,334	75.1

3 特別会計の状況 (R6.3.31現在)

(単位:円)

会 計	予算現額	収入済額	収入率%	支出済額	支出率%
国民健康保険特別会計	13,718,697,000	11,660,798,312	85.0	12,188,990,153	88.8
介護保険特別会計	14,686,256,000	11,358,285,345	77.3	11,974,257,020	81.5
後期高齢者医療特別会計	2,503,258,000	2,343,665,705	93.6	2,068,961,839	82.7

4 企業会計の状況 (R6.3.31現在)

(消費税等含む)

(単位:円、千m<sup>3</sup>、件)

会 計	収益的収入	収益的支出	資本的収入	資本的支出	ガス販売量	有収水量	メータ一取付件数
ガ ス 事 業 会 計	8,038,096,792	7,736,273,691	42,099,931	1,708,803,319	56,839		82,105
水 道 事 業 会 計	2,351,159,876	2,179,420,413	290,103,722	1,217,886,636		11,074	59,787
下 水 道 事 業 会 計	6,493,948,220	5,946,734,753	2,217,459,473	4,537,144,664		17,577	

## 5 税負担の状況及び市民一人当たりの一般会計予算額

	(単位：人)	(単位：世帯)	(単位：km <sup>2</sup> )
人口・世帯数・市の面積 (R6.3.31現在)	住民基本台帳人口 175,027	世帯数 84,570	面積 20.97

(単位：円)

税負担の状況（対予算）	市民一人当たり	一世帯当たり
	173,492	359,060

(単位：円)

市民一人当たりの 目的別歳出予算額 (R6.3.31現在)	議会費	2,521
	総務費	43,768
	民生費	196,773
	衛生費	38,280
	労働費	66
	農林水産業費	646
	商工費	6,804
	土木費	32,430
	消防費	15,259
	教育費	74,478
	公債費	32,180
	諸支出金	4,367
	予備費	100
	計	447,672

## 7 債務負担行為及び地方債の状況

債務負担行為現在高 (単位：千円)

(令和5年度末)	一般会計	11,584,142
----------	------	------------

地方債現在高 (単位：千円)

(令和5年度末)	一般会計	51,963,230
	ガス事業会計	24,672
	水道事業会計	2,295,179
	下水道事業会計	20,805,103
	計	75,088,184

## 6 基金及び公有財産の状況

基金の状況 (R6.3.31現在) (単位：円)

基金	金額
財政調整基金	4,279,067,698
市債管理基金	4,387,305,685
災害見舞基金	62,350,570
社会福祉基金	50,673,598
海浜霊園管理運営基金	532,893,599
国際交流基金	80,862,149
国民健康保険事業基金	1,146,393
教育文化振興基金	15,344,747
緑のふるさと基金	56,072,883
青少年音楽振興基金	100,684,103
平和基金	11,372,757
介護給付費準備基金	1,199,685,202
すこやか子育て基金	73,476,225
まちづくり応援基金	61,548,778
公共施設等再生整備基金	4,058,436,060
森林環境譲与税基金	69,523,080
新型コロナウイルス感染症対策基金	0
習志野高校応援基金	2,808,000
計	15,043,251,527

公有財産の状況 (R6.3.31現在)

土地	2,225,043m <sup>2</sup>
建物	394,652m <sup>2</sup>
車両	174台 (リース車等22台含む)

## 8 一時借入金の状況

一時借入金現在高 (R6.3.31現在)

(単位：千円)

一般会計	0
------	---